

～ 水 害 から 命 と 暮 ら し を 守 る 調 節 池 ～

善福寺川上流地下調節池に関するオープンハウス

目時・場所：令和 7 年 1 1 月 2 0 日 (木) 杉並区立 西田小学校
 令和 7 年 1 1 月 2 1 日 (金) 杉並区立 桃井第三小学校
 令和 7 年 1 1 月 2 2 日 (土) 杉並区立 杉並第二小学校



東京都 建設局

1

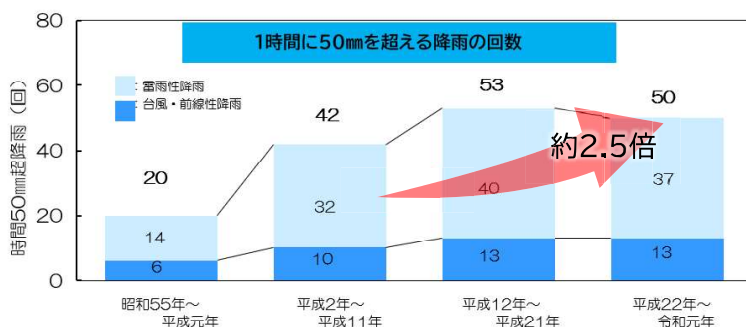
00

災害から命を守るまちづくり

東京都では、近年、1時間に50mmを超える大雨の回数が増加しています。昭和55年からの10年間では20回でしたが、平成22年からの10年間では50回と、約2.5倍に増えています。1時間に50mmを超える大雨は、川があふれたり、道路が冠水するなど大きな被害が発生する可能性があります。令和7年9月11日には、目黒区や品川区では時間100mmを超える雨が降り複数の河川から水があふれました。杉並区を流れる善福寺川でも令和5年6月3日の台風2号にて、杉並区の前原分橋観測所で1時間最大雨量50mm、24時間雨量308mmが観測され、西田端橋～松見橋付近で河川から水があふれました。

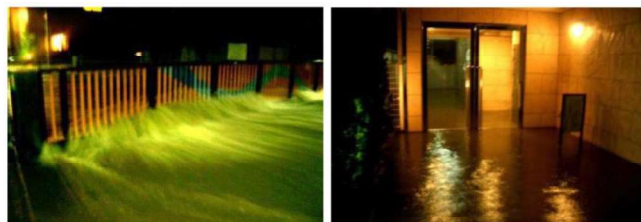
災害から皆さまの命を守るためにも、善福寺川上流における調節池の整備が急務です

近年の東京都における降雨状況の変化



今後も、1時間に50mmを超える降雨(台風や雷雨性の局地的集中豪雨)の増加が予測され、水害リスクは高まる。

平成17年9月の大雨による善福寺川周辺の被害状況



令和5年6月の大雨による善福寺川(西田端橋)の状況



河川の水位が一気に上昇し川からいっ水が発生

2

目次

01	はじめに	・本日の説明会の主旨 ・これまでの説明経緯と今後の予定	…P5 …P6
02	今回行う 工事の内容	・今回工事の概要 ・今回工事の工程 ・今回工事の紹介	…P8 …P9 …P10-16
03	頂いた意見を 設計に反映した点	・公園の保全 ・樹木の保全 ・安全対策 ・騒音振動対策 ・環境対策	…P18-26 …P27-30 …P31-33 …P34 …P35-37
04	工事の進め方	・都立善福寺川緑地での工事ステップ ・区立関根文化公園での工事ステップ	…P38-42 …P43-48
05	よくあるご質問	・今後の工事の予定	…P50

01

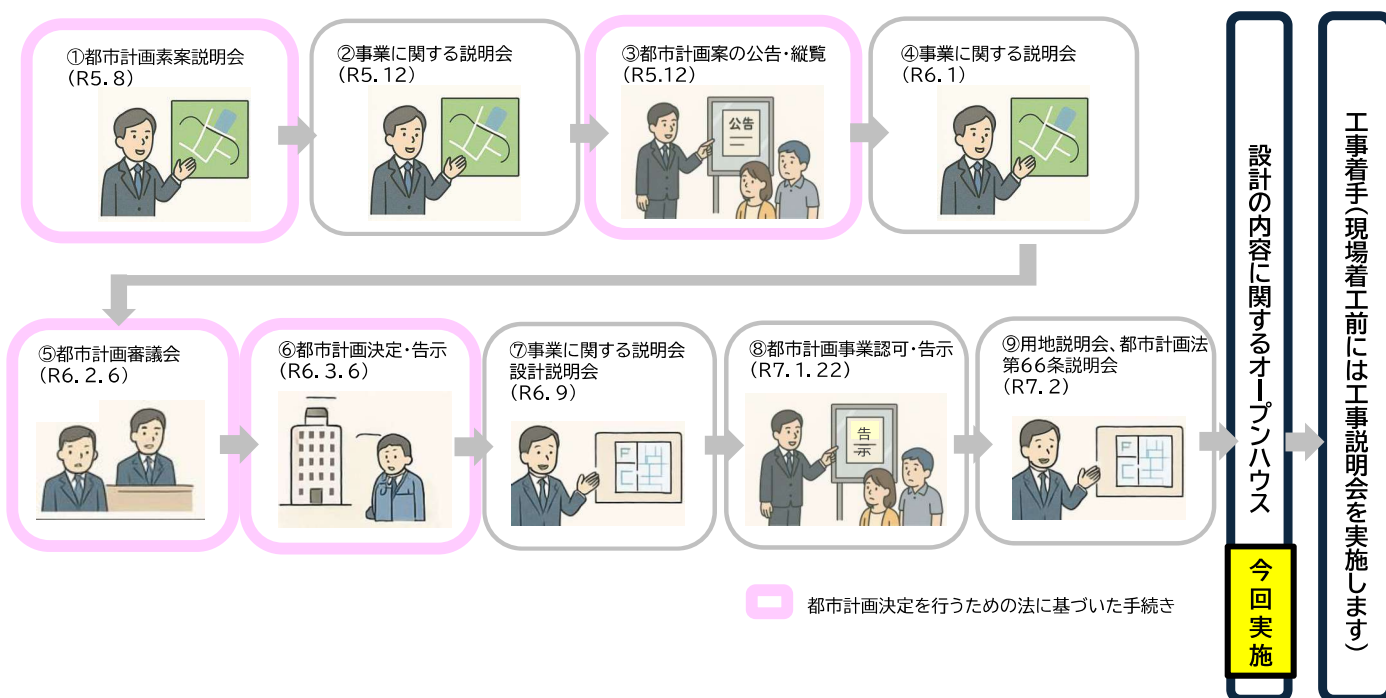
はじめに

本説明会では、令和7年度から実施するトンネル工事、立坑(たてこう)工事(善福寺川緑地、関根文化公園)について、これまで頂いたご意見・ご要望を参考に設計した内容をご案内します。



5

本計画内容については、令和5年8月の都市計画素案説明会や、都市計画案の縦覧など法に基づく手続きに加えて、各種説明会において、地元の皆さまにご説明し、ご意見、ご要望を頂きながら設計を進めてまいりました。



今後もお説明する場を設けて、ご意見やご要望を参考にしながら、事業を進めてまいります。

02

今回行う工事の内容

事業の概要は
こちらへ



7

02

今回工事の概要

今回の善福寺川上流地下調節池工事では、トンネル工事、立坑工事(善福寺川緑地、関根文化公園の2箇所)を行います。公園内での工事となりますので、工事を行うための準備工事も行います。
本工事完了後、関根文化公園から取水が可能となり、調節池の効果が発揮されます。

善福寺川上流地下調節池

原寺分橋付近の工事は
今後詳細な設計を行い
別途ご案内します。

原寺分橋

善福寺川

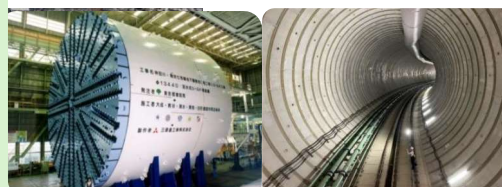
◆善福寺川緑地
準備工事、栈橋工事、立坑工、防音設備



◆関根文化公園
準備工事、栈橋工事、立坑工、防音設備
取水施設、立坑内部構築



◆トンネル工 (シールドトンネル)
善福寺川緑地～関根文化公園間延長5.8km
を結ぶ地下約40mにトンネルを作ります。



8

本事業は長期間に及ぶことから、早期に調節池の効果を発揮するために、段階的に工事を進めて行きます。
今回工事は**青枠**の範囲が対象となります。

◆工事期間 令和7年度～令和17年度(予定)
※全体事業期間 令和7年度～令和23年度(予定)

	年度	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18～R23
		2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036～2041
善福寺川緑地	準備工												
	栈橋工												
	発進立坑												
	シールドトンネル												
	その他関連工事												
関根文化公園	準備工												
	到達立坑												
	その他関連工事												
原寺分橋付近	連絡管(立坑含む)												
	その他関連工事												

9

善福寺川緑地で今回行う工事の紹介

どんな工事をするの？

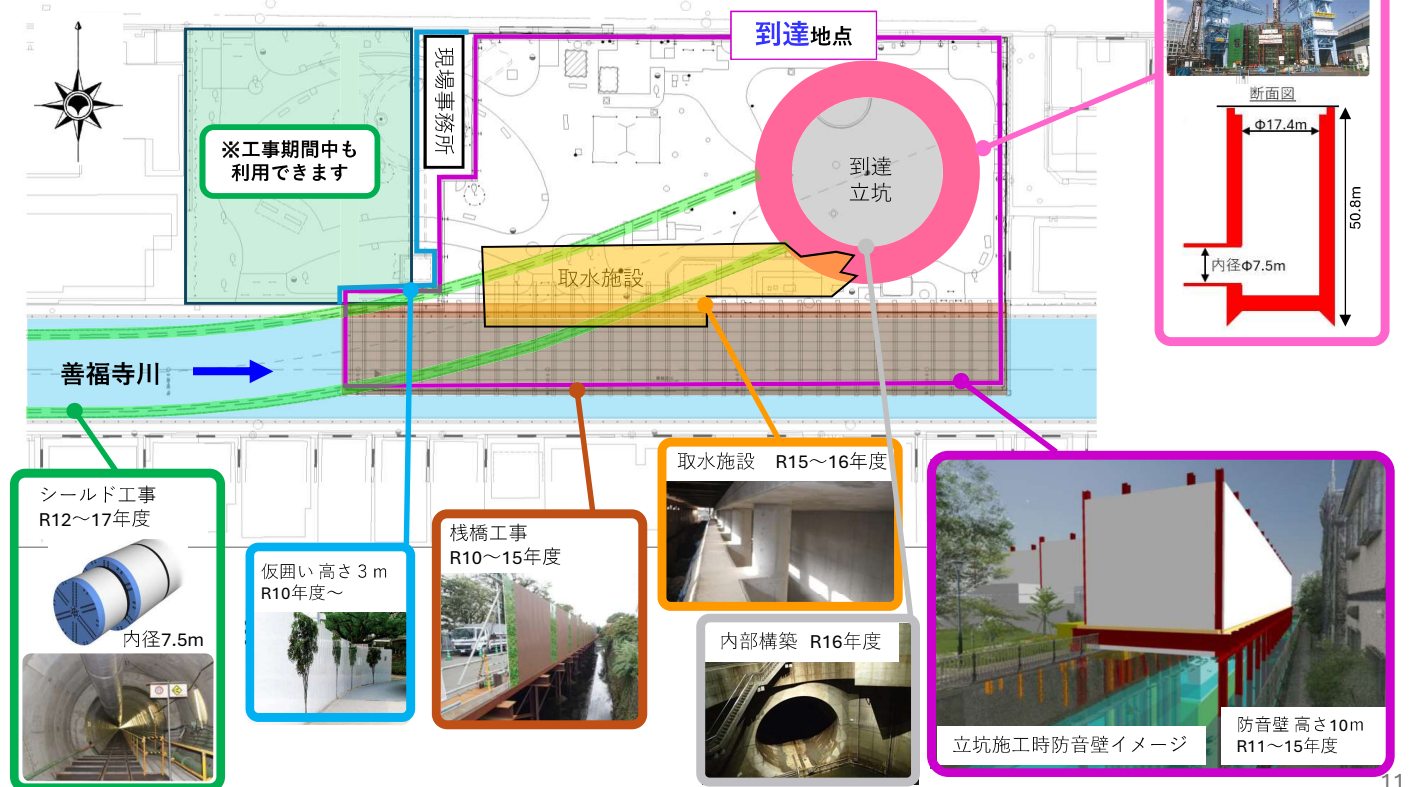
■トンネルが**出発**するための工事を行います。



10

どんな工事をするの？

- トンネルが**到達**するための工事を行います。
- 調節池へ洪水を取り込む施設の工事を行います。



準備工とは？

- 準備工とは、公園内で工事を行うために、事前に樹木の移植や公園遊具の移設、整地等を行います。
- 周辺への騒音対策、安全対策として車両の搬出入路及び工事範囲の周りに仮囲いを設置します。



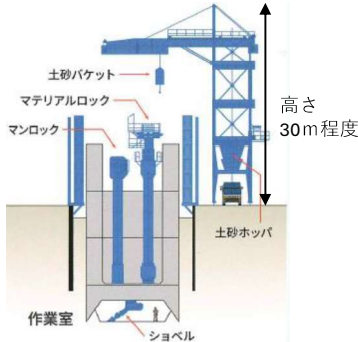
栈橋工とは？

- 栈橋は、工事車両が通ったり、作業するための場所を川の上に作るものです。
- 河川の両岸に長さ10m程度の鋼管杭を打ち込み、仮設の栈橋を設置します。



立坑工とは？

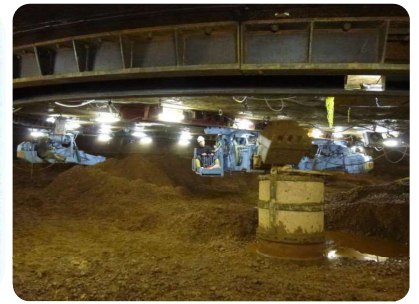
- 立坑は、トンネルを構築するためのシールドマシンが発進・到達する円筒状の竖穴です。
- 立坑工事は、ニューマチックケーソン工法にて実施します。鉄筋コンクリートで作られた函（ケーソン）の中に空気を送り地中から湧き出てくる地下水の流入を防ぎながらケーソンの下面を掘削していき、ケーソン自体を地中に沈めていき構造物を作る工法です。



作業全体状況（イメージ）



鉄筋組立



作業室内での掘削状況



コンクリート



掘削土搬出

13

トンネル工事とは？

- 地上から深さ約40mに地下トンネルをつくります。トンネルはシールドマシンで掘っていきます。善福寺川緑地の立坑を出発し、五日市街道～環状八号線～青梅街道～女子大通り～善福寺川の下を通過し、関根文化公園の立坑に到達します。延長は約5.8kmとなります。トンネルの工事期間は令和12年度～17年度を予定しています。

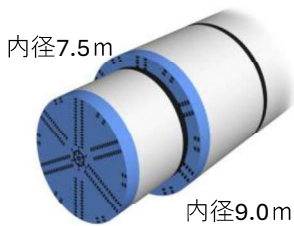
トンネルのルート



14

トンネル工事とは？

- トンネル工事は、泥水式の親子シールド工法にて実施します。
- シールド工事は、シールドマシンにより地中を掘削すると同時に、セグメントと呼ばれる部材をリング状に組立、トンネルを構築する工法です。(※写真は環状七号線地下広域調節池工事の事例)



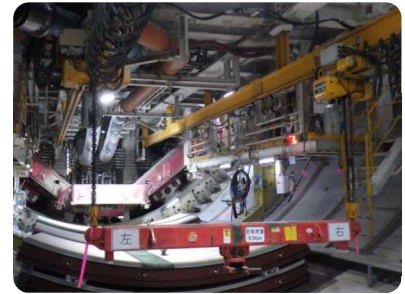
親子シールド工法



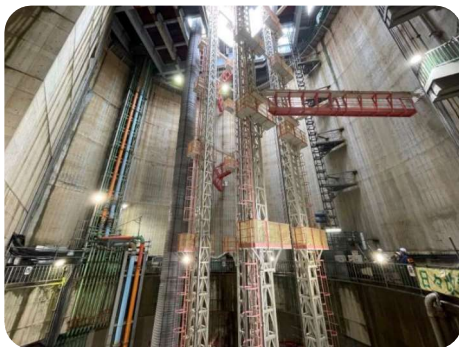
セグメントを組み合わせて
トンネルを構築していく



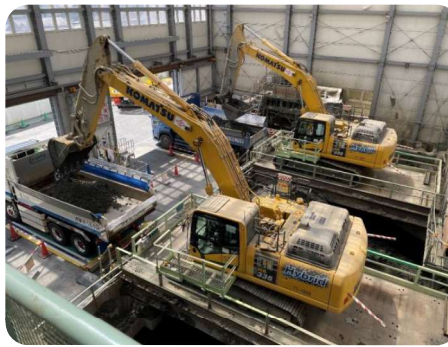
例：セグメント



セグメント組立状況



発進立坑内部の設備の状況



掘削した土をダンプに積込



防音ハウス内の設備

15

防音設備とは？

- 騒音や粉じんを防ぐために、工事エリアの周辺を防音壁で覆います。
- 善福寺川緑地では、立坑工事の期間は防音壁、トンネル工事の期間は防音ハウスを設置します。
- 関根文化公園では、立坑工事の期間に防音壁を設置します。



防音壁



防音ハウス

パネルは白色がベースですが
今後、地域の皆様に親しみある
デザインとなるように検討します



例：木々をイメージしたデザイン

完成イメージ

取水施設・内部構築工事とは？

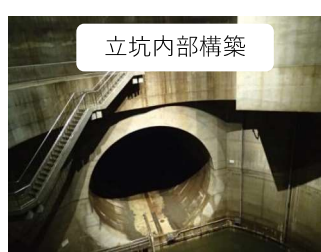
- 取水施設は強い雨により、川の水位が上がった際に、川から調節池に洪水を
取込む施設です。
- 立坑内部構築とは、設備設置に伴う内部空間の整備を行うものです。



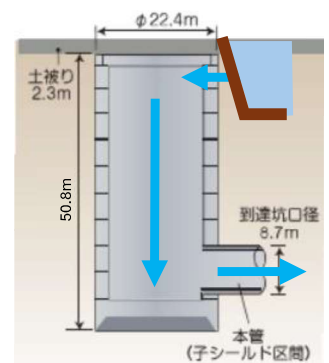
取水施設



取水施設



立坑内部構築



取水イメージ

16

03

頂いたご意見を踏まえて 設計に反映した点

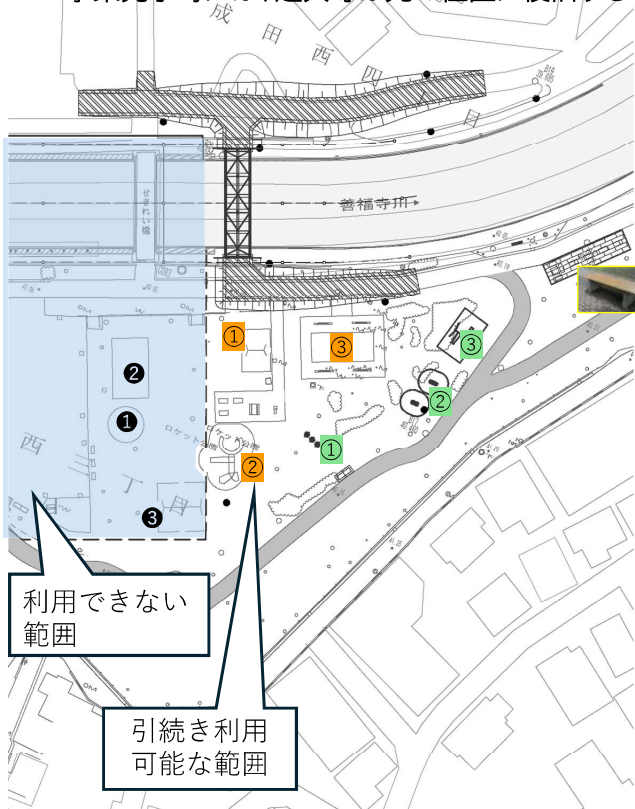
17

03

①公園の保全（善福寺川緑地） 1 / 5

ロケット公園はどうなるの？

工事期間中は、1／2程度が利用できなくなりますが、工事範囲内の遊具等は近くに代替施設を新設します。
事業完了時には、遊具等は元の位置に復旧することを前提に計画していきます。



○引き続きご利用いただける遊具



①ブランコ、②ロケット遊具

③トイレ

●ご利用を中止する遊具



①ジャングルジム

②砂場

③ブランコ

新しい遊具を設置します！



①キノコトンネル

②スイング遊具

③ブランコ

18

センター広場やなかよし広場はどうなるの？

・センター広場は利用できます。

ただし、広場内を樹木の移植時に車両が通行したり、機械の組み立てを行うため、広場の一部範囲の利用を対岸側の通路と併せて一時的に規制する場合があります。

・なかよし広場は利用できます。

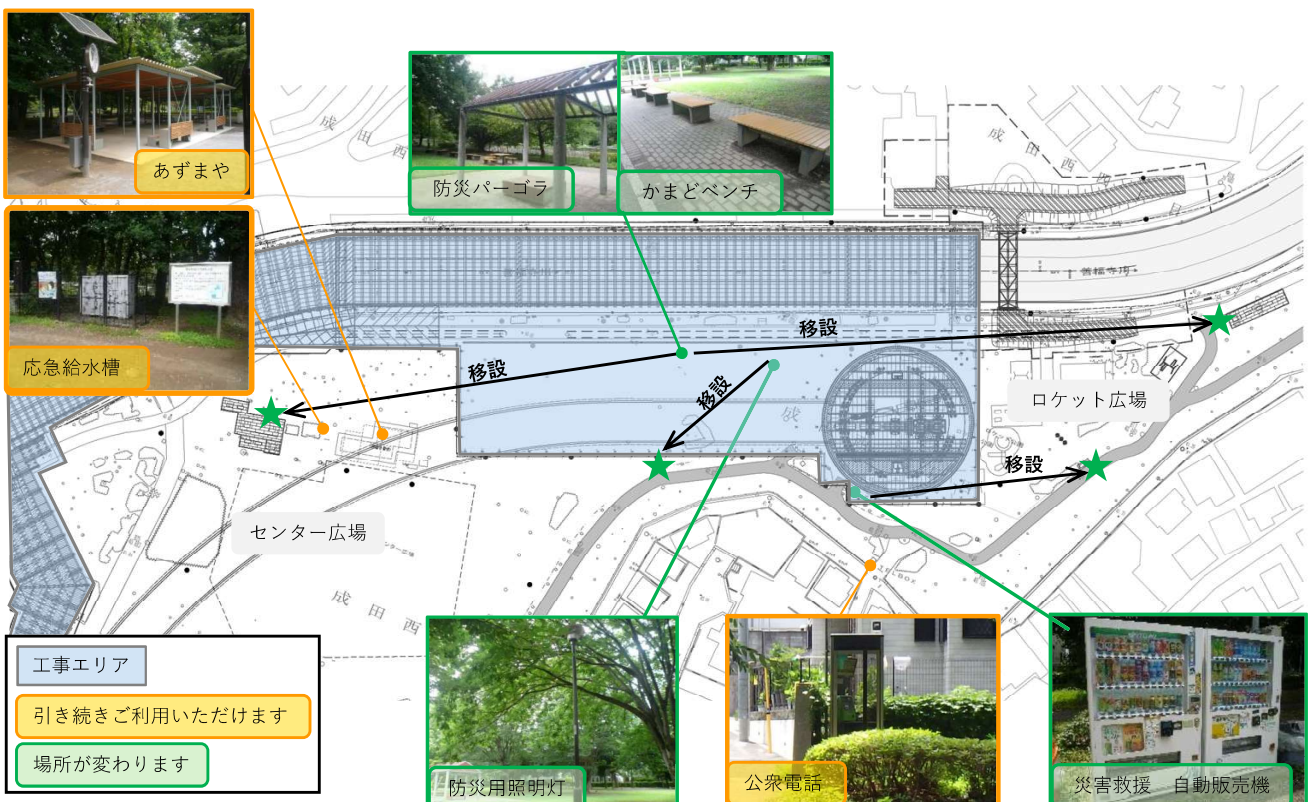
現在、善福寺川(神通橋付近)で行っている護岸工事の完了後には一部を残し、開放します。



19

防災施設はどうなるの？

善福寺川緑地内の防災施設は、移設するものもありますが、工事期間中も利用できます。



20

園路は通れなくなるの？

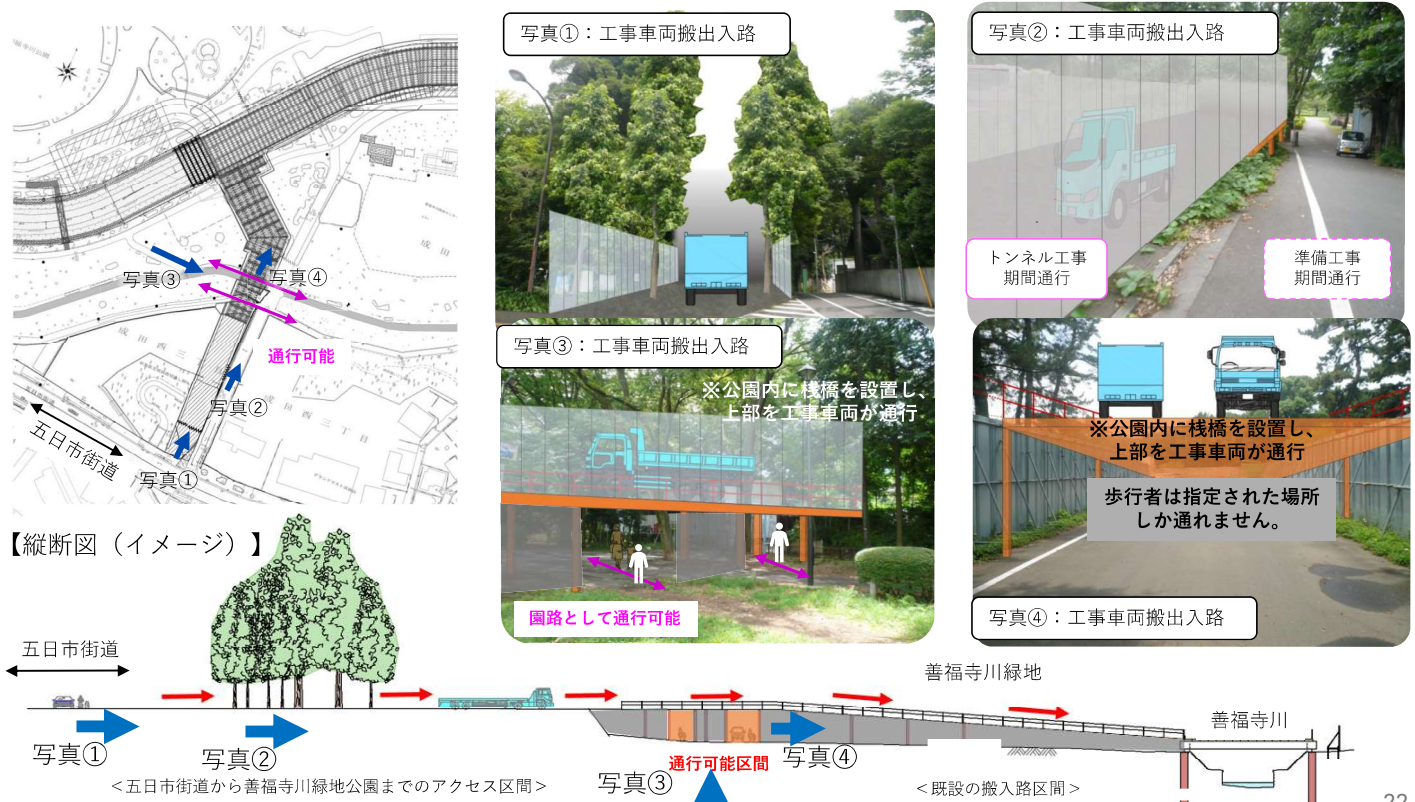
工事期間中は、公園内で工事を行う範囲は安全対策・騒音対策で囲うため、人が立入れなくなりますが工事車両と公園を利用される皆さまの動線を分離するため、仮橋を設置するなど、園路を確保します。



21

オーバーブリッジって何？

工事車両が通行するための通路を栈橋形式で作るものです。公園を利用される皆さまは、栈橋の下の園路を通ることができます。



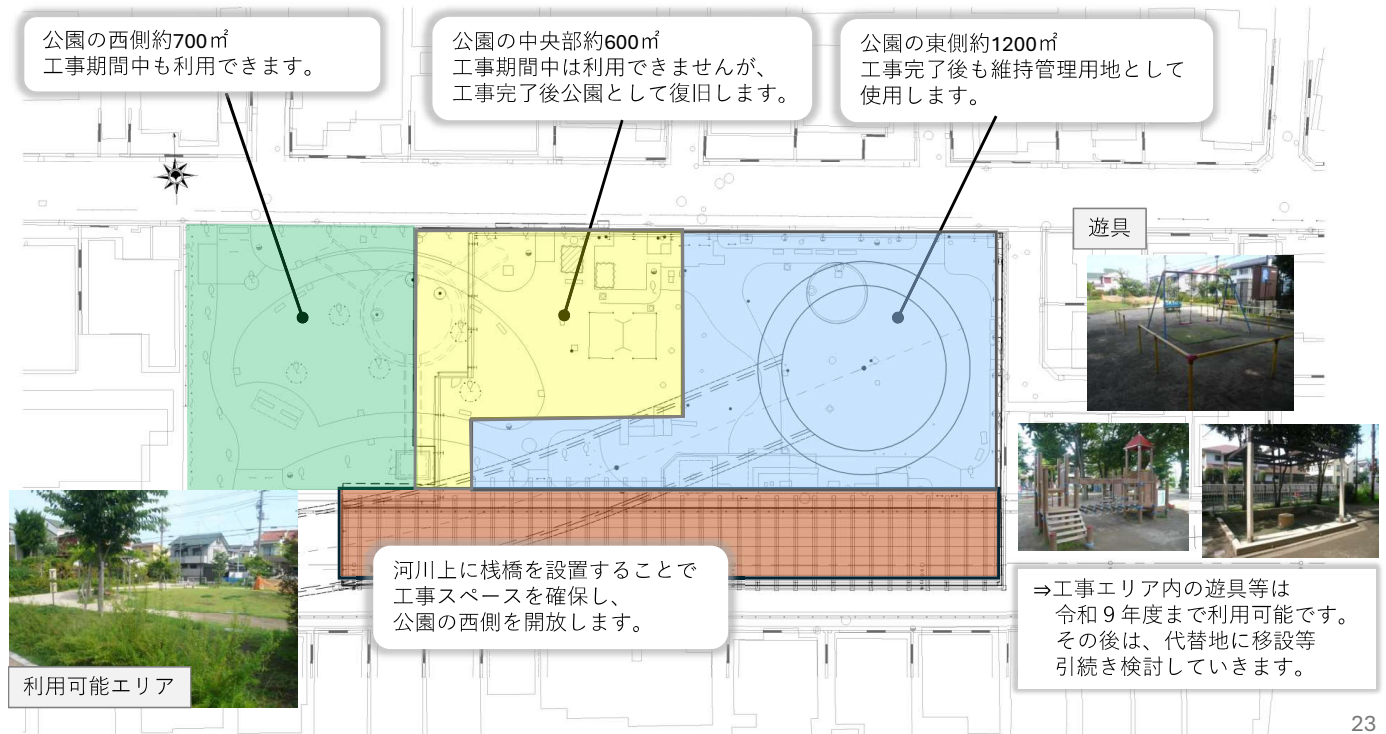
22

工事中公園はどうなるの？

工事中は公園の東側2／3を使用しますが、公園の西側1／3は引き続きご利用できます。

関根文化公園の工事は令和10年度に着手します。

代替地については、工事着手までに確保できるよう、引き続き杉並区と連携し、調整していきます。



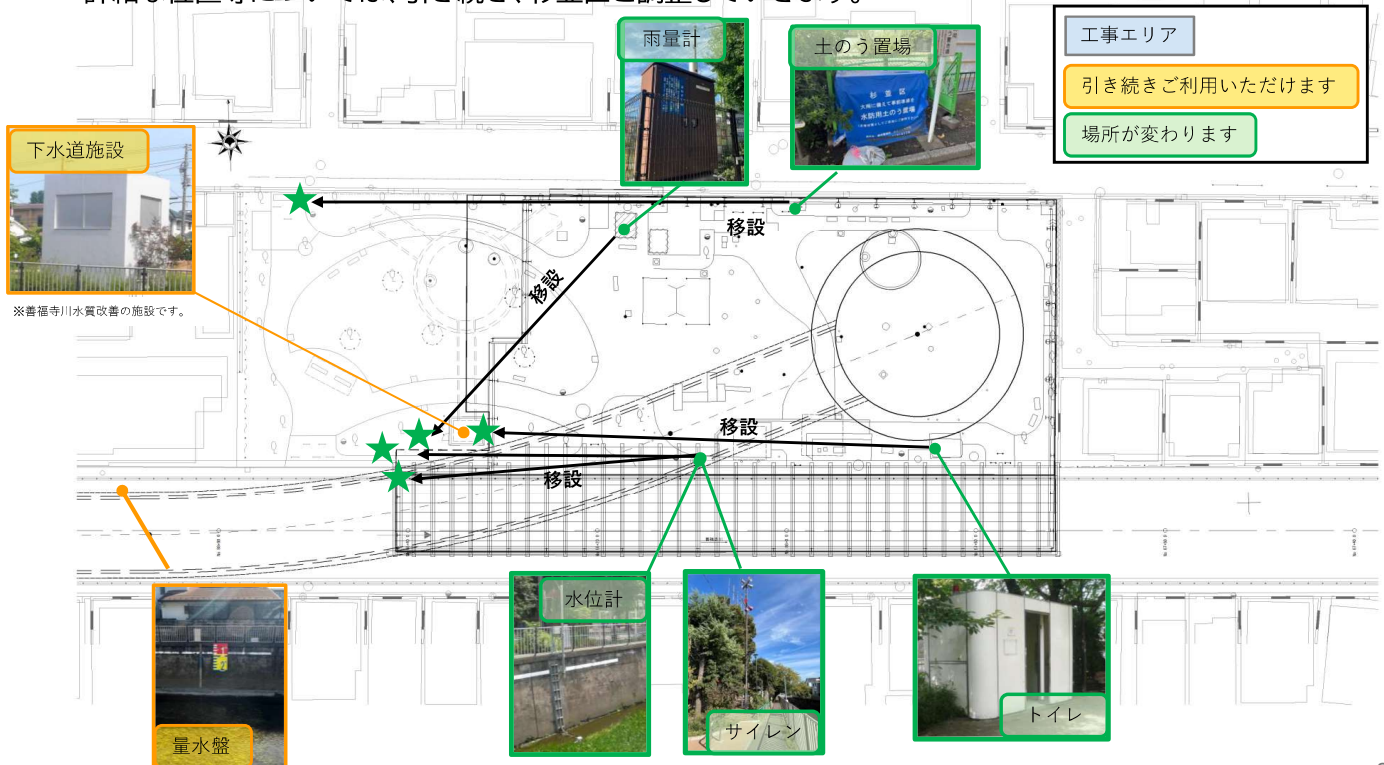
23

防災施設はどうなるの？

公園、河川に設置されているサイレンや雨量計など防災設備は移設し現状の機能を確保します。

関根文化公園の工事は令和10年度に開始します。

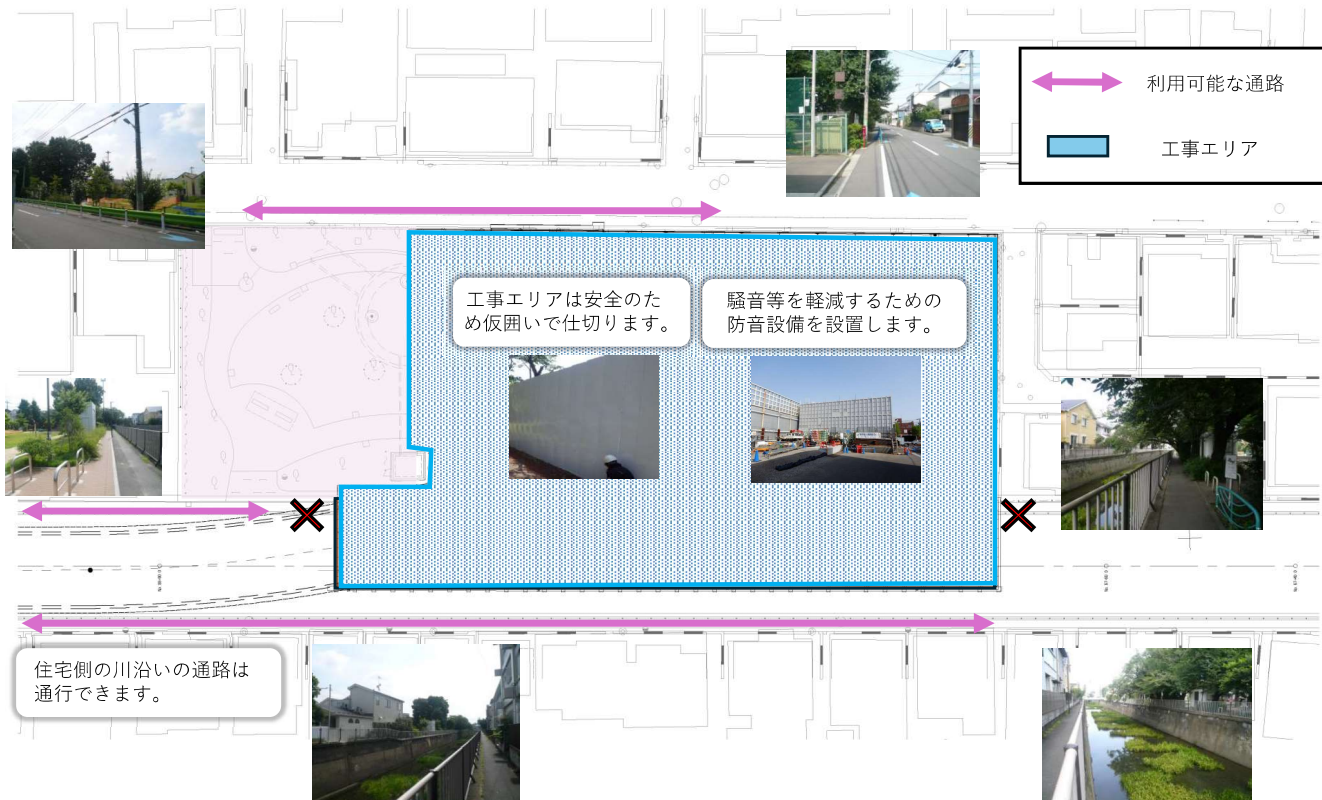
詳細な位置等については、引き続き、杉並区と調整していきます。



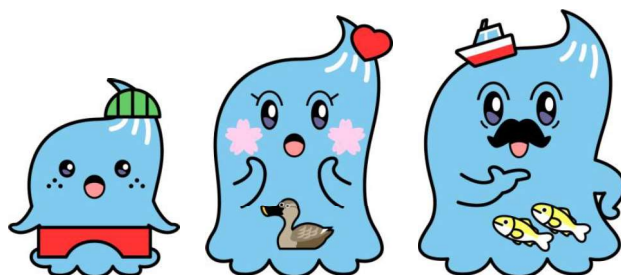
24

道路は通れなくなるの？

工事期間中は、公園内で工事を行う範囲は安全対策・騒音対策で囲うため、人が立入れなくなります。公園側の河川沿いの通路も通行できなくなりますが、反対側の通路または公園内を通り抜けできます。



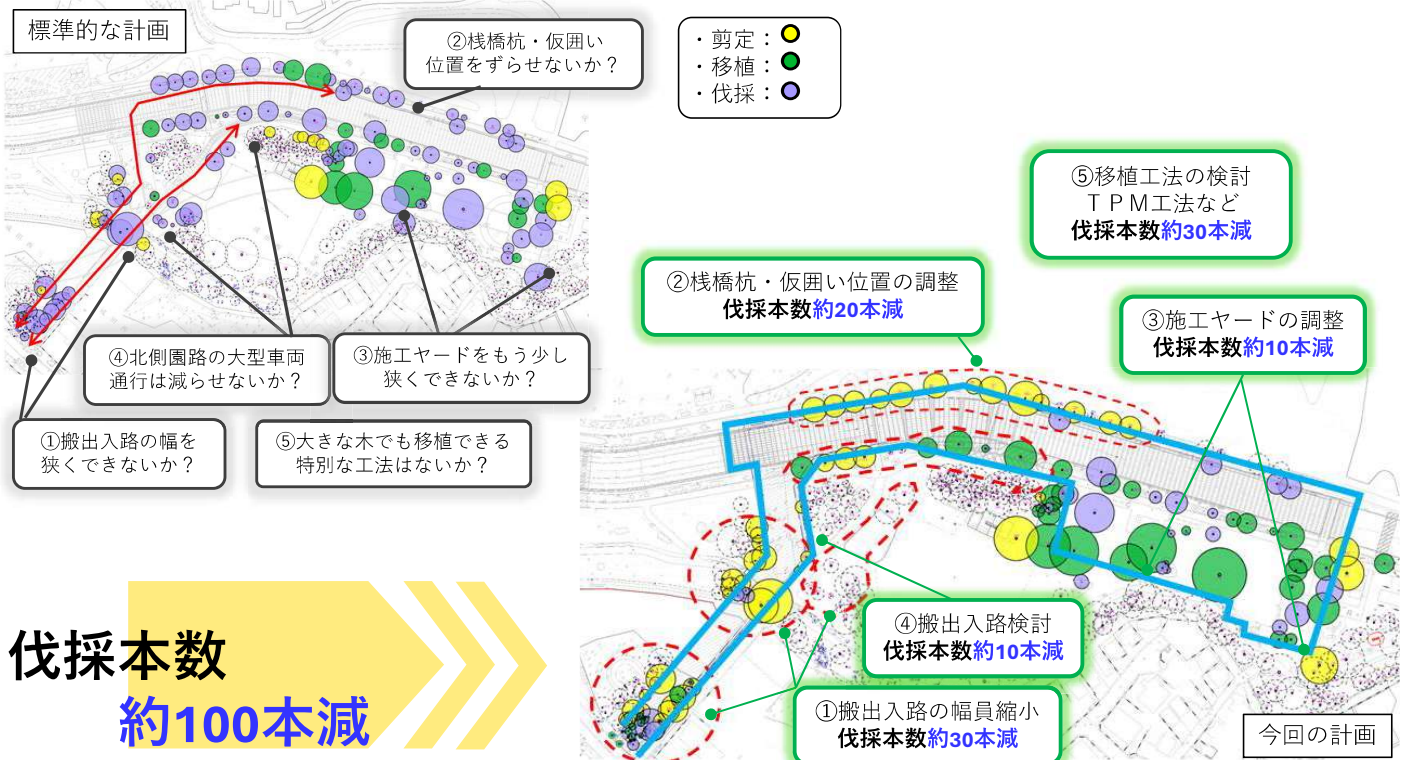
25



26

樹木はどうなるの？

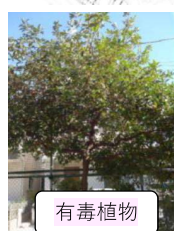
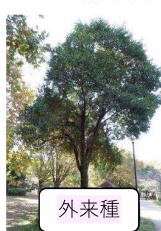
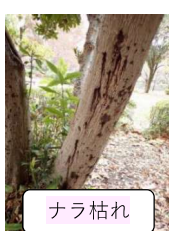
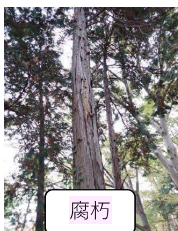
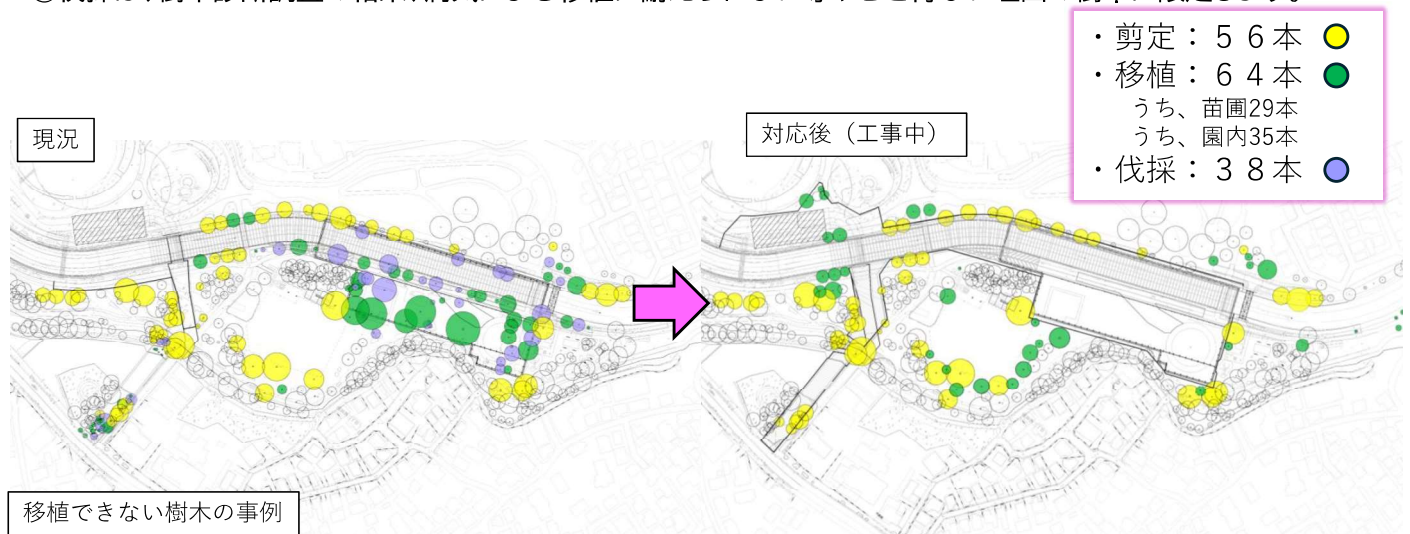
樹木への影響を最小限に抑えるため、工事車両の搬出入路のルート・幅員、工事範囲を計画しました。影響となる樹木も可能な限り移植や剪定することとし、伐採本数を減らすように、計画しました。



27

樹木はどうなるの？

- ①樹木がどうしても工事に影響する場合、剪定又は、可能な限り移植していきます。
移植は大木については公園内、運搬可能なものは公園外の苗圃に移植します。
- ②伐採は、樹木診断調査の結果、病気による移植に耐えられない等やむを得ない理由の樹木に限定します。



28

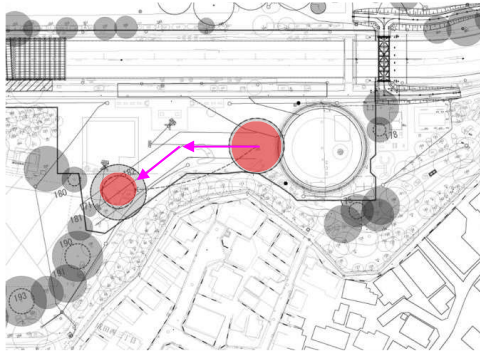
樹木はどうなるの？

通常の方法で移植できない高木は特殊な工法(立曳工法、TPM工法)で移植します。

立曳工法



対象樹木：
アメリカス カ/キ1本



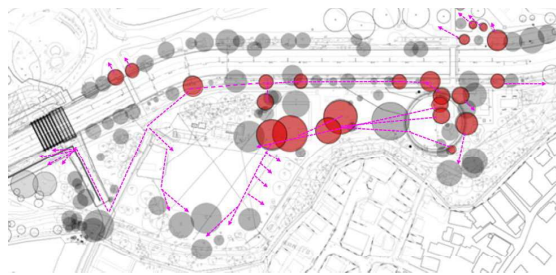
根巻を行い、
地中の状態や樹木の根
の状態を確認します。
専門家に確認し、
移植可能と判断できれば、
移植開始です。



TPM工法



対象樹木：
けやき他22本



走行の際は敷鉄板を敷いて、一時的に閉鎖する
区間があります。



29

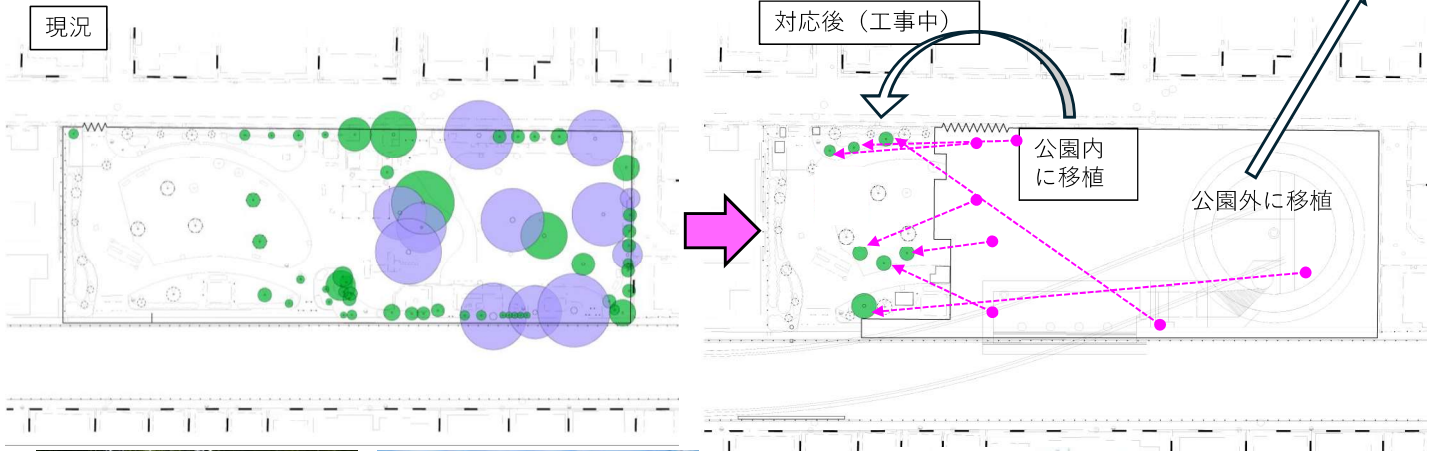
樹木はどうなるの？

- ①工事に影響のある樹木は樹木診断結果を基に可能な限り移植していきます。
- ②公園内に一部移植を行います、公園外も利用して移植します。
- ③伐採は、樹木診断結果をもとに、病気による移植に耐えられない等やむを得ない理由の樹木に限定します。

- ・移植：51本 ●
うち、苗圃44本
うち、園内7本
- ・伐採：12本 ●

現況

対応後（工事中）



場外へ移植する樹木



場内へ移植する樹木



移植した樹木は
専門会社にて
巡回・灌水等
管理を行います。

30

トンネル工事は安全なの？

トンネル工事においては、安全対策及び情報提供を実施していきます。
たとえば、本工事では、地盤条件に適した泥水式シールド工法を用いて安全・確実に施工していきます。
また、工事中も、地表面の変化状況などについて、継続して調査を行います。工事情報に関しては、ホームページなどで丁寧に情報提供を行ってまいります。

シールドマシン、トンネル：環状七号線地下広域調節池の例



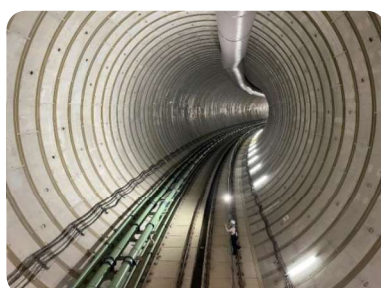
シールドマシン



発進立坑からシールドマシン発進状況



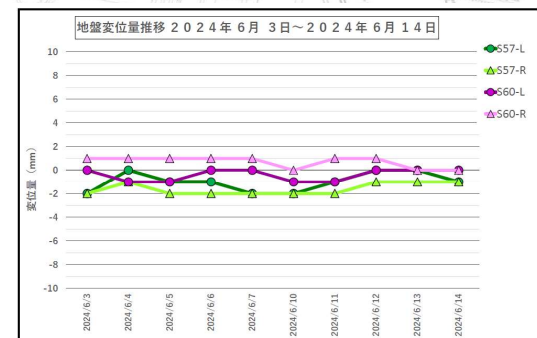
トンネル内部の設備の状況



トンネル施工中

【地表面変状の情報提供（例）】

シールド掘進・組立進捗図（詳細）



出典：環状七号線地下広域調節池（石神井川区間）工事HP

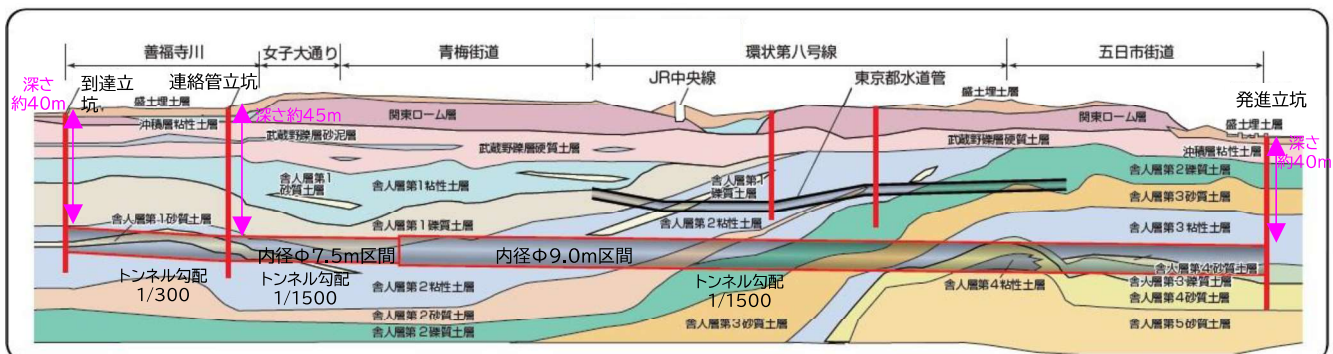
31

トンネル工事は安全なの？

地質調査の結果、トンネル設置箇所の地盤は全区間、硬質で安定した地盤であることを確認しています。
トンネルや立坑などは、地盤条件に対応した設計を行っています。

- トンネルルート上で200mに1箇所程度ボーリング調査を行い、地盤の状況を把握しています。
- 地層は、地表面から盛土、沖積粘土層、関東ローム、武蔵野礫層、上総層群舎人層（※1）で構成されています。
- 掘削土層は上総層群舎人層（※1）の砂礫、砂、粘性土で、いずれも硬質（N値（※2）粘性土30以上、砂・砂礫50以上）です。
- 地質調査に併せて地下水の状況も把握しています。

【地質調査から推定した地質縦断面図とトンネル設置箇所】



（※1）上総層群は、約280万年～700万年前に海で堆積した地層であり、広く関東平野の地下に厚く堆積しています。
舎人層は、上総層群を構成する地層の一つで、非常に締まった砂礫、砂、粘性土が重なるように交互に分布する地層です。
（※2）地盤の固さを表す指標

32

道は渋滞しないの？

工事中は多くの工事車両が走行します。工事箇所周辺で交通渋滞が起こらないように、車両台数の管理を行うとともに、工事エリアへの入り口に交通誘導員を配置し、皆様への安全を第一に考え走行いたします。

【善福寺川緑地】



【関根文化公園】



準備工事（R7～9）	運搬（日々）：約10台／日
立坑工事（R9～12）	掘削時（日々）：10 t ダンプが約40台／日 コンクリート（月2～3日）：ミキサー車180～270台／日
シールド工事（R12～17）	掘進（日々）：10 t ダンプが約310台／日 運搬（日々）：トレーラーが約40台／日

準備工事（R10～11）	運搬（日々）：約10台／日
立坑工事（R11～R15）	掘削（日々）：10 t ダンプが約30台／日 コンクリート（月2～3日）：ミキサー車80～150台／日

・土日・祝日は原則作業は行いません。

・車両の通行時間は8時30分～17時を想定しています。

※ピーク時の最大台数です。

工事車両の例	トレーラー 全長約16m、全幅約2.5m (施工機械、鋼材等を運搬)	10tダンプトラック 全長約8m、全幅約2.5m (掘削土砂の搬出等)	コンクリートミキサー 全長約10m、全幅約2.5m (立坑築造のコンクリート搬入)	交通誘導員の例
				

33

工事の騒音・振動は大丈夫？

工事中は、低騒音・低振動の機械を使用すると共に、下記の具体的な対策を講じます。

【具体的な対策について】

①防音壁やハウスなど防音設備を設置

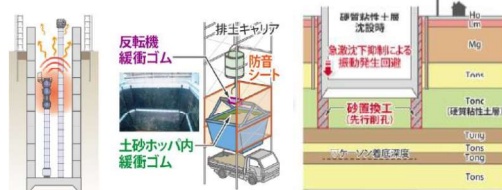
②低騒音・低振動の機械を使用し、法律や条例で定められた規制値を遵守します。

※規制値 **騒音85dB、振動75dB**

③近隣の住宅への影響を小さくするため対策工法を行います。

- ・騒音の発生源を地下部に移動する
- ・振動の伝わりにくい土に置き替える。緩衝材となるゴムを使用する。
- ・立坑の周りに地下の壁を作る。

騒音振動対策



- ・騒音発生源を地下に
- ・緩衝材のゴムを設置
- ・土を振動の伝わりにくいものに置き換える
- ・立坑周りに壁を作る

【調査】

騒音・振動・地盤変形調査を定期的に行い、工事中の状況を調査します。

【周知】

騒音・振動値はリアルタイムに現地に表示します。

音や振動の出やすい工事は、事前に近隣の方にチラシを投函するなどお知らせします。



万が一、工事が原因で被害が出たら？

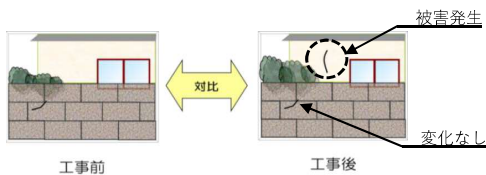
工事の影響範囲(トンネル区間含む)の住宅については、事前に家屋調査を行い、工事完了後にも事後調査を行い、工事影響の有無を適切に確認します。調査の結果、工事との因果関係が認められた場合には金銭による賠償を行います。

家屋調査とは

工事による近隣家屋への影響の有無について、正確に判断する資料を得るため、工事の着手前と完了後に家屋及び屋外の工作物を調査するものです。着手前と完了後の家屋内外の状態を比較し、工事が原因で被害が生じたことが確認された場合、家屋復旧調査を行った後、金銭にて賠償いたします。

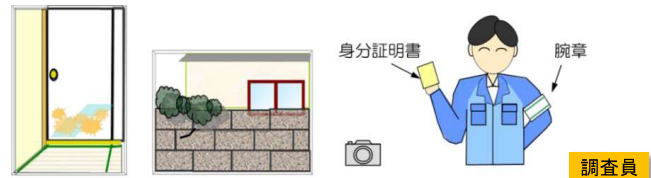
【家屋への影響が想定される工事内容】

(例) 既設護岸取り壊し、鋼管杭圧入時の振動など



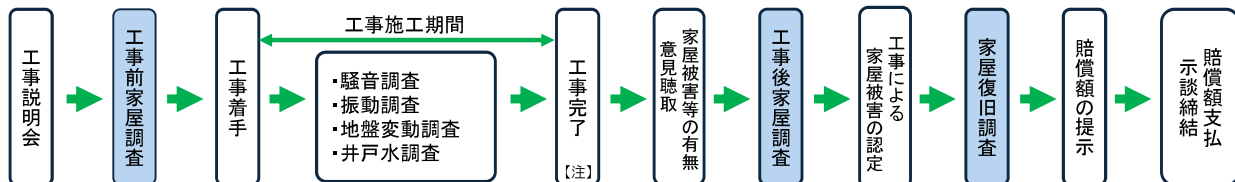
家屋調査の内容

屋内：柱や床の傾斜測定、壁や建具等の状態把握（写真撮影含む）
屋外：壁や塀等の傾斜測定、土間や扉等の状態把握（写真撮影含む）



※撮影した写真を含む個人情報は厳重に管理致します。
※調査は、都が委託した民間の調査会社が行います。

家屋調査・家屋損害賠償の標準的な流れについて



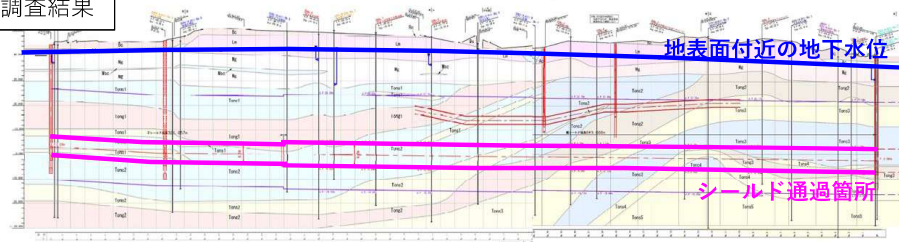
【注】工事の影響が複数の工事にまたがる場合には、影響する全ての工事が完了した時点となります。

35

工事による地下水・湧水への影響は？

■地下水調査はトンネルルートを中心に実施しており、工事中も継続して調査し、影響がないか確認していきます。

調査結果



井戸の観測状況



原寺分橋付近の湧水は、東京の湧水マップにも記載されている善福寺川の貴重な湧水箇所の一つです。湧水の保全に向けて、原寺分橋付近の地下水の状況と湧水量の関係を把握する必要があるため、以下の取り組みを進めます。

- ①湧水箇所直近に観測井戸を設置し、地下水位の観測
- ②河川内での水量の調査

調査により得られたデータ等は杉並区とも共有して、湧水保全に向けて取り組んでいきます。



井戸の設置状況



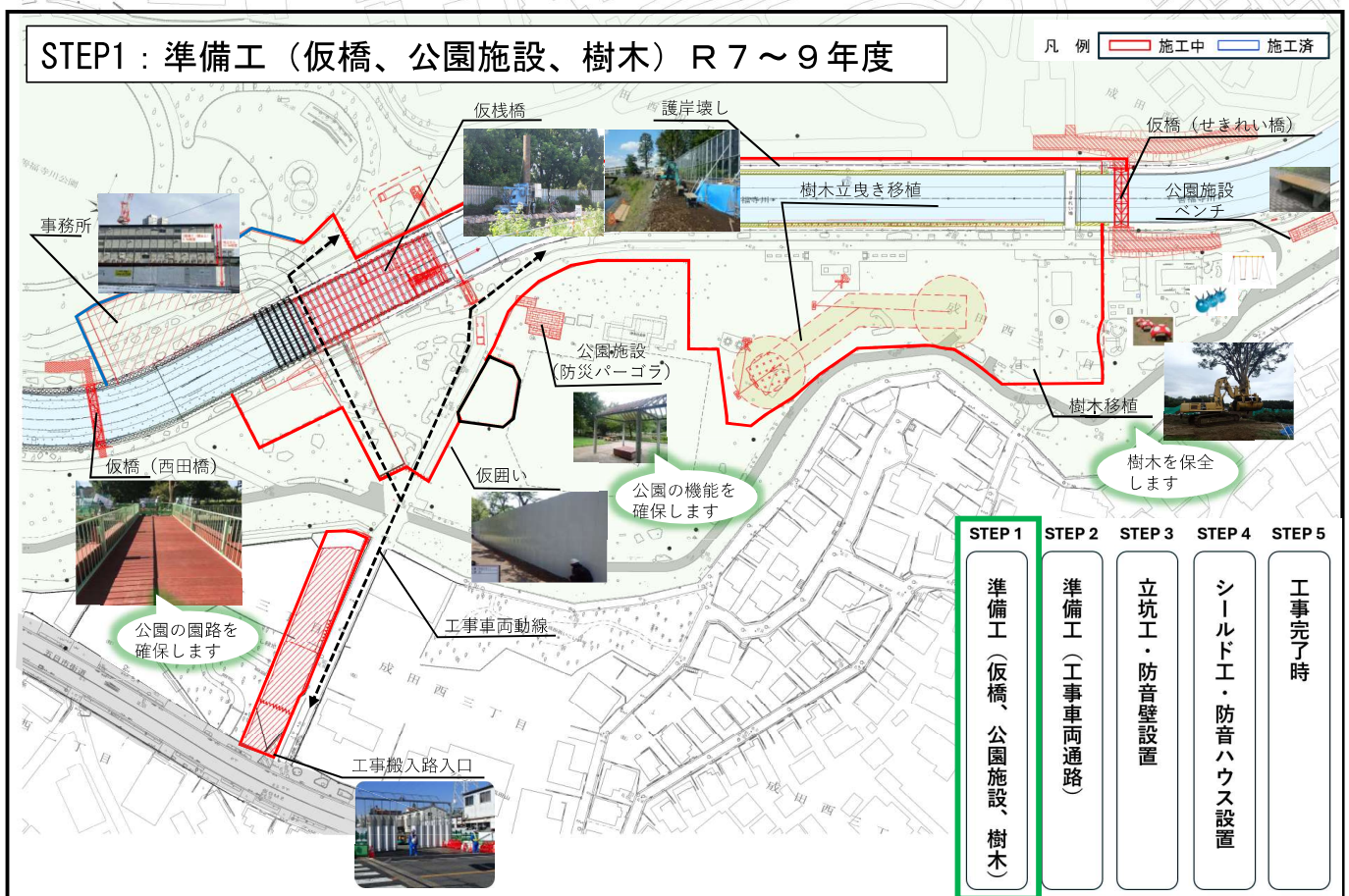
04

工事の進め方

37

04

善福寺川緑地の工事ステップ 1



※設計時点での計画となります。工事契約後、詳細な施工計画を説明いたします。

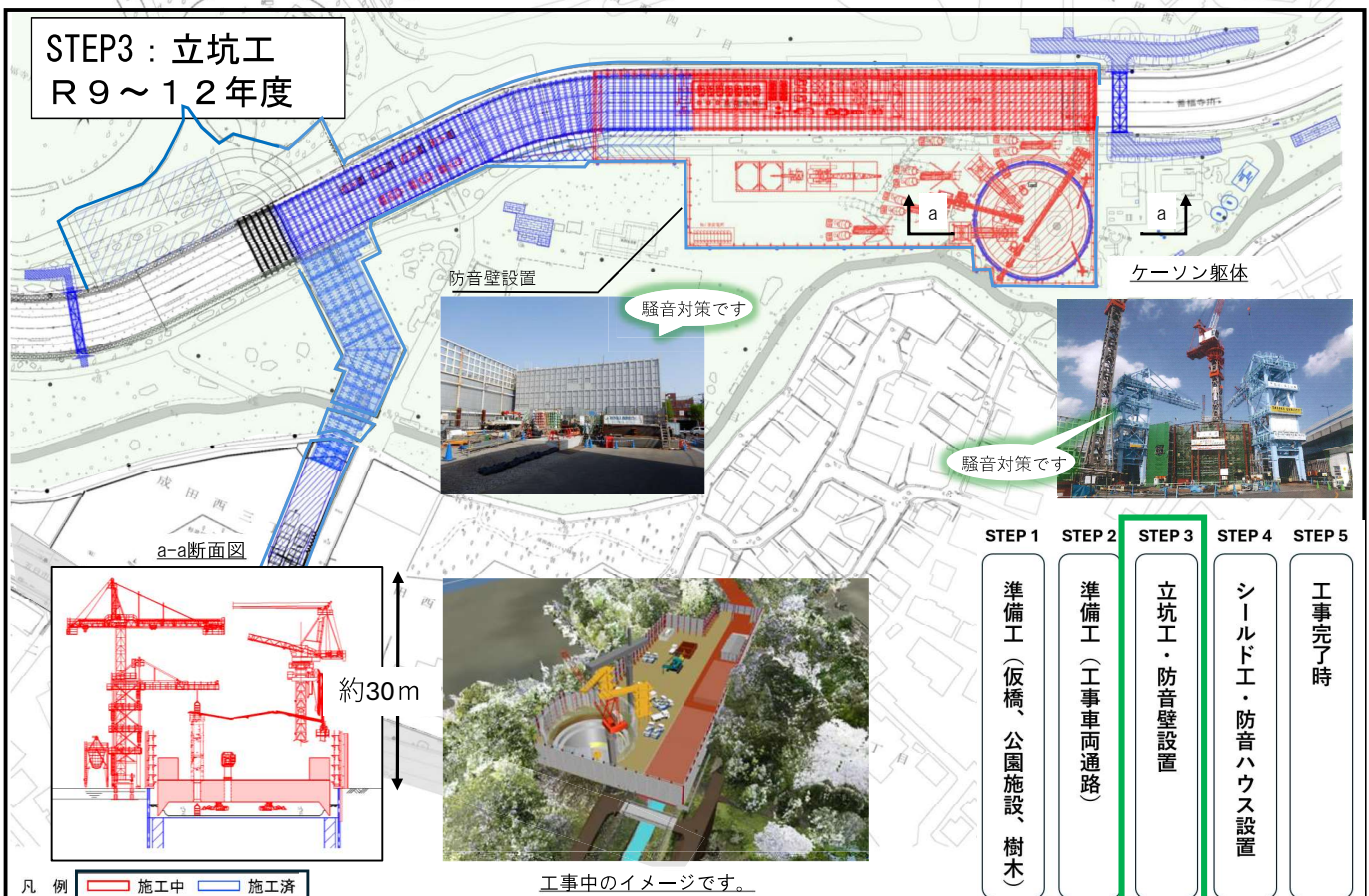
38

STEP2：準備工（工事車両通路）R9～10年度

凡 例 施工中 施工済

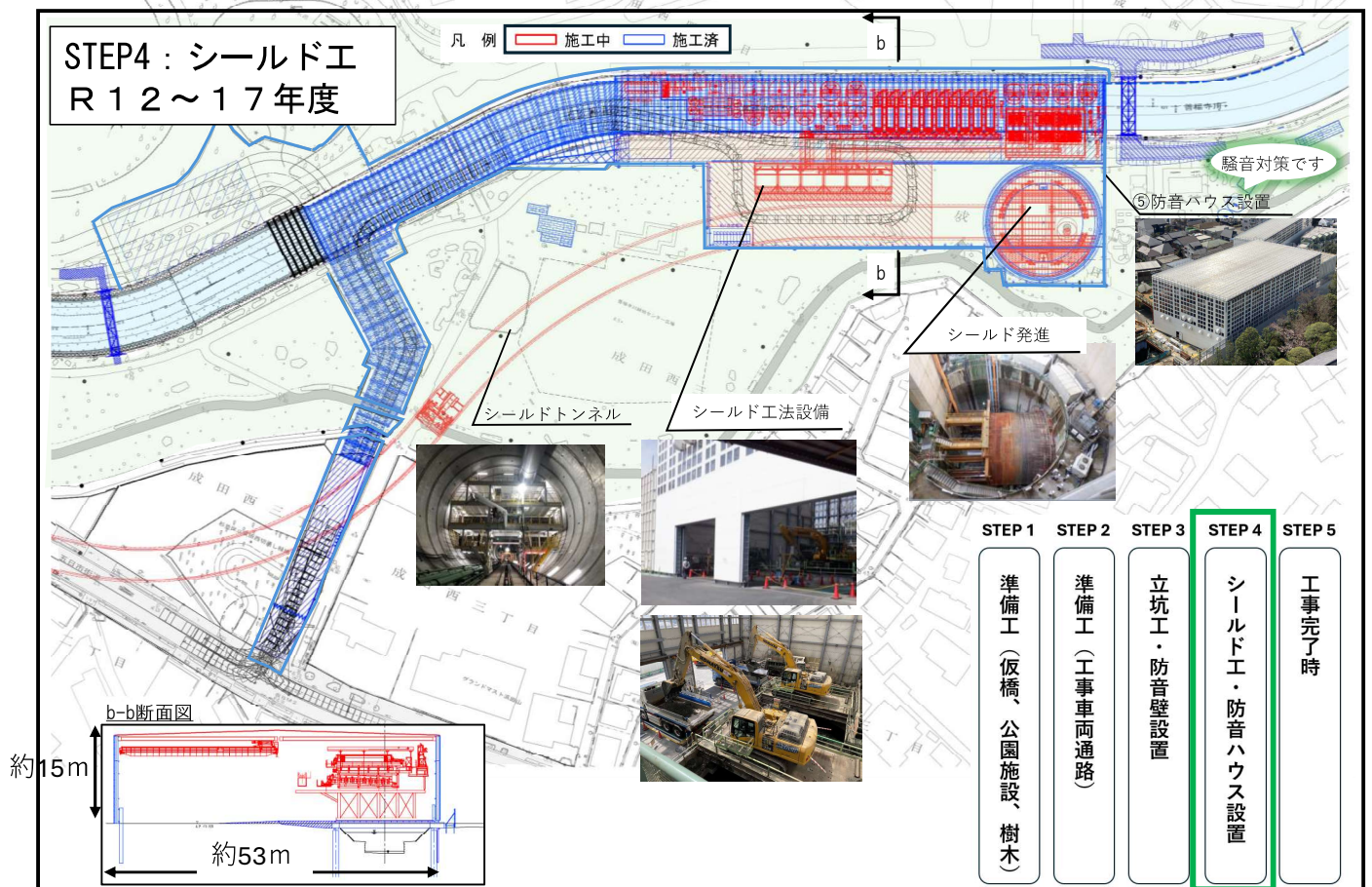
※設計時点での計画となります。工事契約後、詳細な施工計画を説明いたします。

39

STEP3：立坑工
R9～12年度

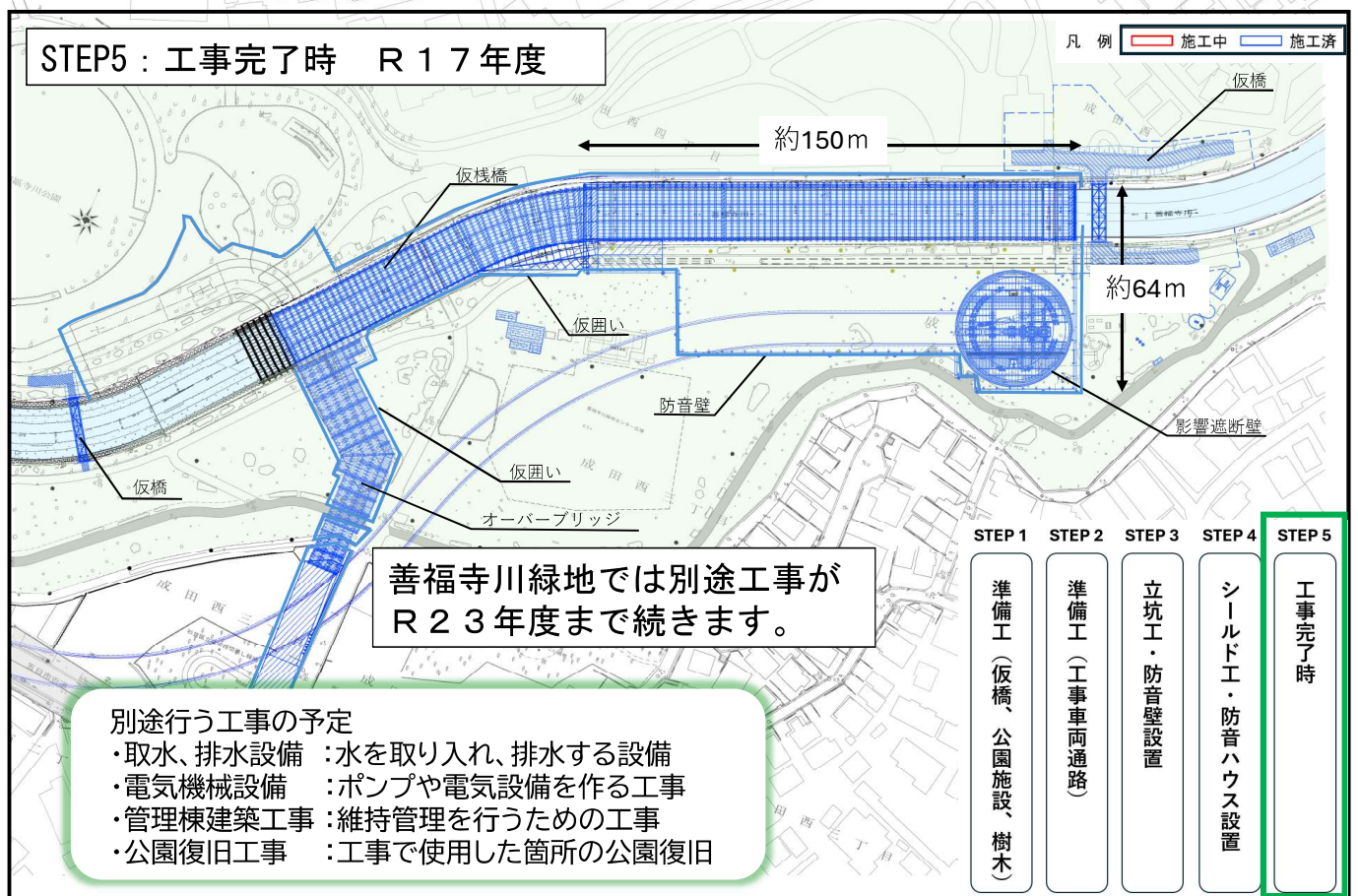
※設計時点での計画となります。工事契約後、詳細な施工計画を説明いたします。

40



※設計時点での計画となります。工事契約後、詳細な施工計画を説明いたします。

41



※設計時点での計画となります。工事契約後、詳細な施工計画を説明いたします。

42

STEP1：準備工
R10年度

樹木移植

樹木保全です



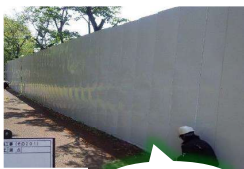
公園内施設移設

防災施設を
確保します

仮囲い設置

地盤改良

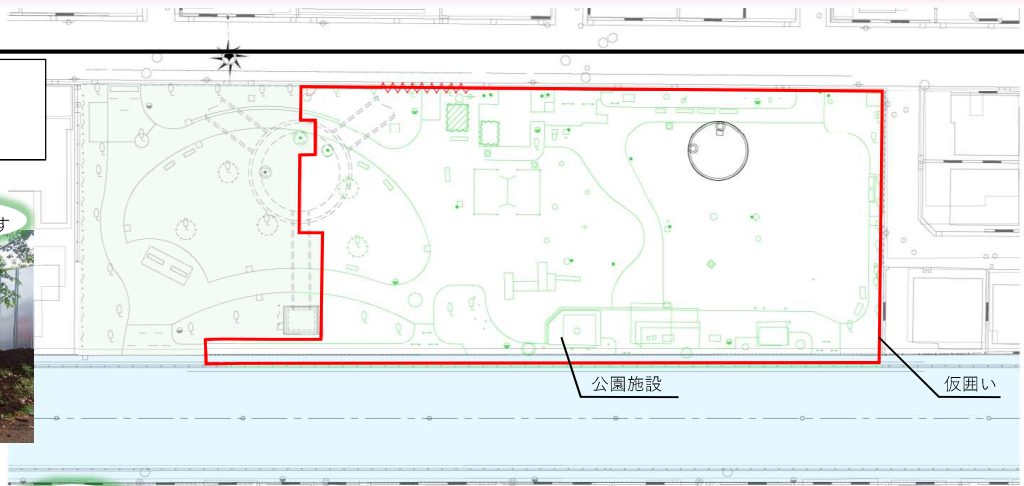
整地



安全対策です



振動対策です

凡例 施工中 施工済

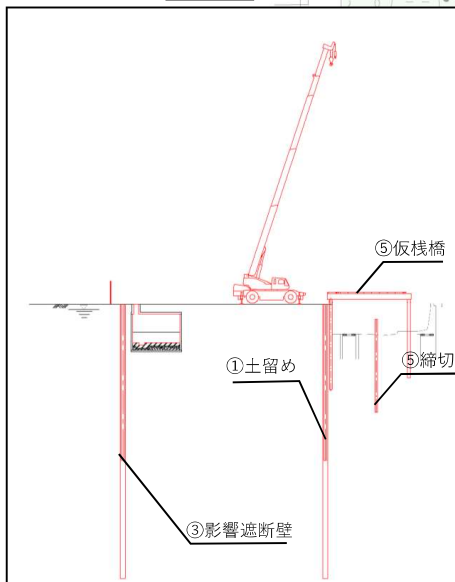
STEP 1	STEP 2	STEP 3	STEP 4	STEP 5	STEP 6
準備工 (公園施設、樹木)	栈橋工	立坑工・防音壁設置	取水施設工	シールド工	工事完了時

※設計時点での計画となります。工事契約後、詳細な施工計画を説明いたします。

43

STEP2：護岸壊し・栈橋工
R10～11年度凡例 施工中 施工済

a-a断面図



既設護岸撤去



仮栈橋設置

騒音振動の小さい
工法で行います地盤への影響を
軽減する対策です影響遮断壁
(S-MW)川の上を使用し
公園の使用面積
を減らします

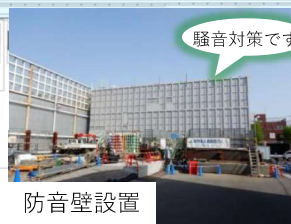
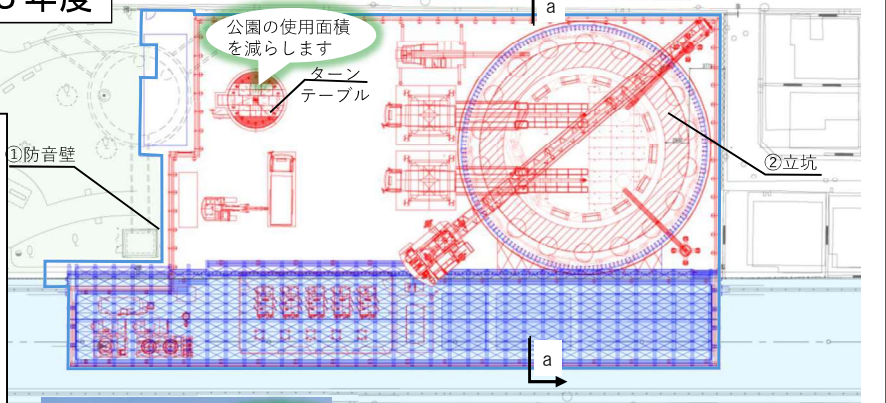
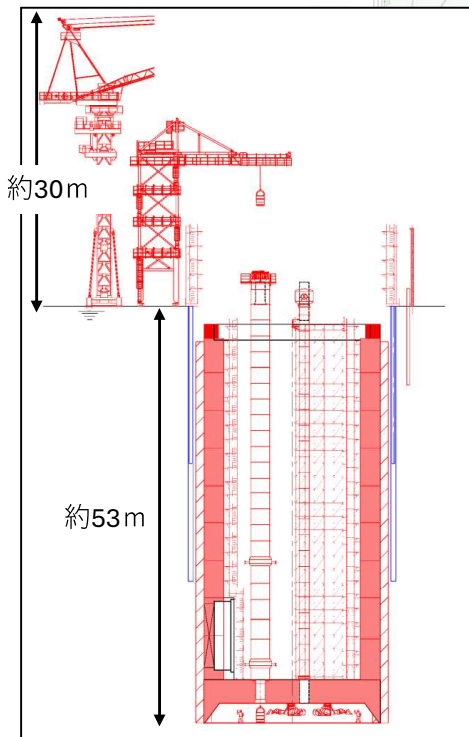
STEP 1	STEP 2	STEP 3	STEP 4	STEP 5	STEP 6
準備工 (公園施設、樹木)	栈橋工	立坑工・防音壁設置	取水施設工	シールド工	工事完了時

※設計時点での計画となります。工事契約後、詳細な施工計画を説明いたします。

44

STEP3 : 立坑工 R11～15年度

a-a断面図



STEP 1	STEP 2	STEP 3	STEP 4	STEP 5	STEP 6
準備工（公園施設、樹木）	栈橋工	立坑工・防音壁設置	取水施設工	シールド工	工事完了時

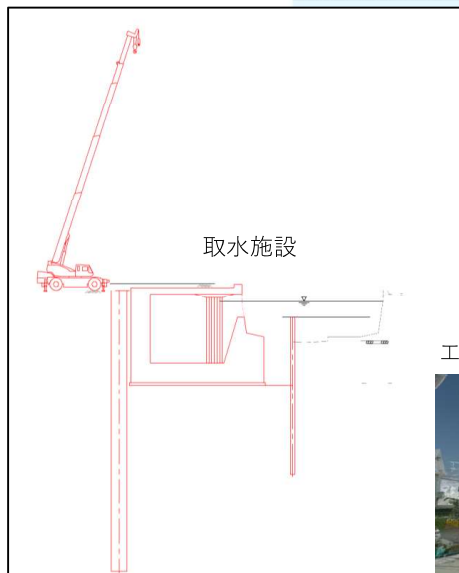
※設計時点での計画となります。工事契約後、詳細な施工計画を説明いたします。

45

STEP4 : 取水施設工 R15～16年度

凡例 施工中 施工済

a-a断面図



取水施設設置



工事中のイメージ



STEP 1	STEP 2	STEP 3	STEP 4	STEP 5	STEP 6
準備工（公園施設、樹木）	栈橋工	立坑工・防音壁設置	取水施設工	シールド工	工事完了時

※設計時点での計画となります。工事契約後、詳細な施工計画を説明いたします。

46

STEP5 : シールド工 R 1 6 年度

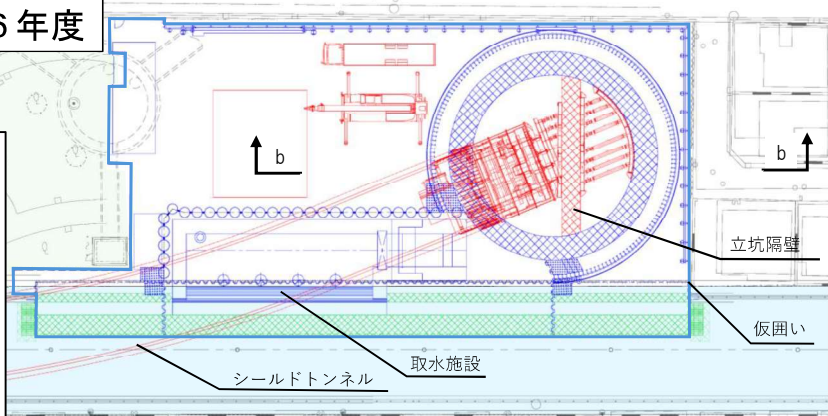
凡 例 施工中 施工済

b-b断面図

約30m

立坑隔壁

トンネル到達のイメージ



STEP 1	STEP 2	STEP 3	STEP 4	STEP 5	STEP 6
準備工 (公園施設、樹木)	栈橋工	立坑工・防音壁設置	取水施設工	シールド工	工事完了時

※設計時点での計画となります。工事契約後、詳細な施工計画を説明いたします。

47

STEP6 : 工事完了時 R 1 7 年度

凡 例 施工中 施工済

約60m

約40m

シールドトンネル

関根文化公園では別途工事が
R 2 1 年度まで続きます。

別途行う工事の予定

- ・電気機械設備 : ポンプや電気設備を作る工事
- ・管理棟建築工事 : 維持管理を行うための工事
- ・公園復旧工事 : 中央部分の公園復旧

STEP 1	STEP 2	STEP 3	STEP 4	STEP 5	STEP 6
準備工 (公園施設、樹木)	栈橋工	立坑工・防音壁設置	取水施設工	シールド工	工事完了時

※設計時点での計画となります。工事契約後、詳細な施工計画を説明いたします。

48

05

よくあるご質問

49

05

よくあるご質問

▶ 公園の保全について（善福寺川緑地）

Q. ロケット公園はどうなるの？

工事期間中は、敷地の1／2程度が利用できなくなりますが、工事範囲内の遊具等は近くに代替施設を新設します。
事業完了後は、遊具等は元の位置に復旧することを前提に計画していきます。

Q. センター広場やなかよし広場はどうなるの？

センター広場は利用できます。
ただし、広場内を樹木の移植時に車両が通行したり、機械の組み立てを行うため、一部範囲の利用を一時的に規制する場合があります。
なかよし広場は利用できます。
また、現在、善福寺川（神通橋付近）で行っている護岸工事が完了したのち、神通橋付近の公園の一部も復旧予定です。

Q. 防災施設はどうなるの？

善福寺川緑地内の防災施設は、移設するものもありますが、工事期間中も使用できます。

Q. 園路は通れなくなるの？

工事期間中は、公園内で工事を行う範囲は安全対策・騒音対策で囲うため、人が立入れなくなりますが工事車両と公園を利用される皆さまの動線を分離するため、仮橋を設置するなど、可能な限り園路を確保できるよう工事を計画しました。

50

▶ 公園の保全について（関根文化公園）

Q. 工事中公園はどうなるの？

工事中は公園の東側2／3を使用しますが、公園の西側1／3は引き続きご利用できます。
関根文化公園の工事は令和10年度に着手します。
代替地については、工事着手までに確保できるよう、引き続き杉並区と調整していきます。

Q. 防災施設はどうなるの？

公園、河川に設置されているサイレンや雨量計など防災設備は移設し、現状の機能を確保します。
関根文化公園の工事は令和10年度に開始します。
詳細な位置等については、引き続き、杉並区と調整していきます。

Q. 道路は通れなくなるの？

工事期間中、公園内で工事を行う範囲は安全対策・騒音対策で囲うため、人が立入れなくなったり、公園側の河川沿いの通路も通行できなくなりますが、橋を渡り反対側の通路または公園内を通り抜けできます。



51

▶ 樹木の保全について

Q. 樹木はどうなるの？

樹木が工事に影響する場合、剪定又は、樹木診断結果を基に可能な限り移植していきます。
移植は大木については公園内、運搬可能なものは公園外の苗圃に移植します。
伐採は、樹木診断調査の結果、病気による移植に耐えられない等やむを得ない理由の樹木に限定します。

Q. 樹木の本数はどうなるの？

樹木への影響を最小限に抑えるため、車両の搬出入路の幅員や工事の範囲を工夫しました。
標準的な方法と比較して、伐採する本数を大幅に減らしました。



52

▶ 工事の安全性について

Q. トンネル工事は安全なの？

トンネル工事においては、安全対策及び情報提供に実施してまいります。
 本工事では、地盤条件に適した泥水式シールド工法を用いて安全・確実に施工していきます。
 また、地質調査の結果、トンネル設置箇所の地盤は全区間、硬質で安定した地盤であることを確認しています。さらに、工事中も、地表面の変化状況などについて、継続して調査を行います。ホームページなどで丁寧に情報提供を行ってまいります。

Q. 工事車両は危なくないの？

工事中は多くの工事車両が走行します。近隣の皆様や公園を利用される皆様の安全確保として、工事範囲は仮囲いで囲います。
 工事車両の搬出入路として公園内にオーバブリッジを設置し、歩行者と車両通行を交差させない工夫をしていきます。
 やむを得ず、交差する箇所については、車両通行箇所の明示等、安全対策を行ってまいります。

Q. 工事車両はどのくらい通るの？

工事中は多くの工事車両が走行します。工事箇所周辺で交通渋滞が起こらないように、車両台数の管理を行うとともに、公園内・道路部周辺の歩行される皆さまへの安全を第一に走行します。

53

▶ 工事の影響について

Q. 工事の騒音・振動は大丈夫？

工事中の騒音・振動対策は、低騒音・低振動の機械を使用するなど、周辺への負荷を少なくするよう配慮して施工していきます。

Q. 工事が原因で被害が出たら？

工事の影響範囲(トンネル区間含む)の住宅については、事前に家屋調査を行い、工事完了後にも事後の家屋調査を行い、工事影響の有無を適切に確認します。
 調査の結果、工事との因果関係が認められた場合には金銭による賠償を行います。

Q. 工事による湧水・地下水への影響はないの？

原寺分橋付近の湧水は、東京の湧水マップにも記載されている善福寺川の貴重な湧水箇所の一つです。湧水の保全に向けて、原寺分橋付近の地下水の状況と湧水量の関係を把握する必要があるため、以下の取り組みを進めます。

- ① 湧水箇所直近に観測井戸を設置し、地下水位の観測
- ② 河川内での水量の調査

調査により得られたデータ等は杉並区とも共有して、湧水保全に向けて取り組んでいきます。
 なお地下水調査は、トンネルルートを中心に令和4年度より実施し、今後も継続して調査予定です。

54

問い合わせ先

【事業計画に関すること】

東京都 建設局 河川部
計画課 中小河川担当

電話 03-5320-5414(直通)

【河川工事に関すること】

東京都 第三建設事務所 工事第二課
調節池整備担当

電話 03-3387-5149(直通)

【測量に関すること】

東京都 第三建設事務所 工事第二課
測量担当

電話 03-3387-5372(直通)

【用地に関すること】

東京都 第三建設事務所 用地課
用地担当

電話 03-3387-5135(直通)

その他の関連資料はこちら

これまでの本事業に関する説明会等の資料について

<https://www.kensetsu.metro.tokyo.lg.jp/jimusho/sanken/kakusyukaigi/daisan0069>



ファクトシートについて

<https://www.kensetsu.metro.tokyo.lg.jp/documents/d/kensetsu/zenpukuji factsheet>



よくあるご質問について

https://www.kensetsu.metro.tokyo.lg.jp/river/chusho_seibi/zenpukuji/zenpukuji_qa



55

皆さまの大事な人やものを守るため
工事へのご理解・ご協力
よろしくお願いいたします



東京都 建設局

令和7年(2025年)11月作成

56